

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	平野区
学 校 名	大阪市立瓜破東小学校
学校長名	大野 忠司

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・瓜破東小学校では、第6学年 41名

令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

3教科とも正答率の大阪市、全国の平均を下回っている。国語科においては読むことに課題が算数科においてはデータの活用に課題がみられる。児童質問紙の国語科においては「国語の勉強は大切だと思いますか」「好きですか」の肯定的回答は低い、「国語の授業の内容はよく分かりますか」の回答は高い。算数科では「算数の勉強は好きですか」の項目で肯定的な回答が多いものの「算数の勉強は大切だと思いますか」の肯定的な回答は少ない。また、「自分には、よいところがあると思いますか」の質問に関しては全国、大阪市の平均を比べると変わらず低い。コロナ禍の中、様々な取り組みが中止され、自尊感情が低くなっている状況がある。取り組み方を工夫して改善していく必要がある。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕全国平均より7ポイント、大阪市平均より5.7ポイント低い。「読むこと」に課題がみられる。登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えたり登場人物の相互関係について、描写を基に捉えたりするのが苦手である。一方書くことについては力がついてきている。「うりひが漢字検定」の取り組みや読書活動推進の取り組みの効果が現れてきている。

〔算数〕全国平均より10.8ポイント、大阪市平均より8ポイント低い。「データ活用」領域に課題がある。

表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めるたり分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察したりすることが課題である。本校では算数科を中心に計算領域において研究及び研修を進めている。数と計算領域においては全国・大阪市の平均にほぼ近づいている。

〔理科〕全国平均より11.3ポイント大阪平均市より8ポイント低い。実験の過程や得られた結果を適切に記録したり、結果を問題の視点で分析して自分の考えでその内容を記述したりすることに課題がある。

質問紙調査より

「朝食を毎日食べていますか」「同じ時刻に起きていますか・寝ていますか」の項目については、全国・大阪市と肯定的回答の割合は同じくらいである。本校の健康生活の取り組みが功を奏していると考ええる。また、スマートフォン・携帯電話の使い方については家の方と相談し守っている児童が多い。

平野区は読書活動に積極的でいろいろな取り組みを進めている。（ひらちゃんノート等）学校でも読書の本を活用し児童の読書意欲の向上をめざしている。しかし、「読書が好きですか」の項目の肯定的回答は、全国より14.5ポイント、大阪市より13.6ポイント低い。読書好きとそうでない児童の二極化が進んでいるように思える。本校は、本年度より主幹図書司書の配置校に指定されている。これまで以上に児童の読書意欲を高めるため、本の配置の工夫や購入図書の選定、児童への本の紹介を工夫しながら取り組みを進めている。

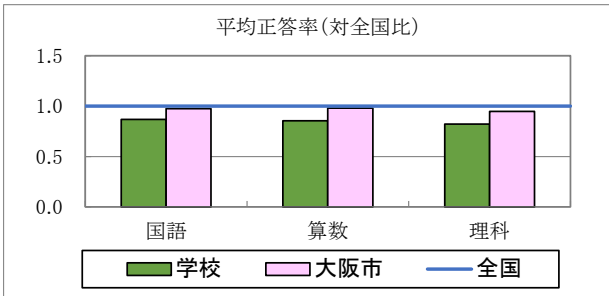
今後の取組(アクションプラン)

本校の児童の課題は「学習習慣の確立」「基本的生活習慣の確立」「自尊感情の向上」である。特にどの学年も「学力」に関しての課題はここ数年ずっと続いている。昨年度に続き本年度も算数科を研究教科とし取り組みを進めている。本年度は、「板書・掲示物の工夫」「ノート指導の工夫」「支援プリントの工夫」を研究の視点とした。本校は学力向上をめざすにあたりまず学習の習慣化を進めることが大事である。放課後の取り出し指導や放課後ステップアップ事業等を活用して自ら学習しようとする習慣を身に付けるよう取り組みを進めている。算数科においては「主体的」「対話的」「深い学び」をめざし学習過程を工夫し授業研究を通して教員の授業力向上に努めている。自尊感情の向上についてはこれまで通り、児童にさまざまな体験・経験を通して自分の良さに気づき前向きに物事に取り組もうとする意欲を高めていく。

【 全体の概要 】

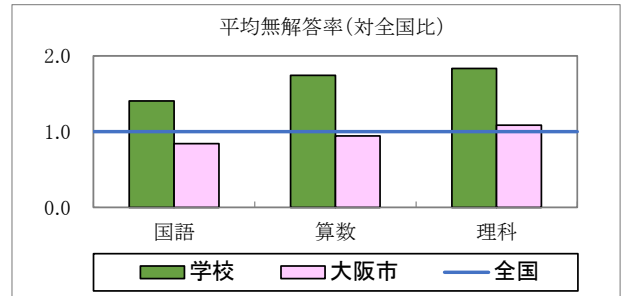
平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	57.0	54.0	52.0
大阪市	64.0	62.0	60.0
全国	65.6	63.2	63.3



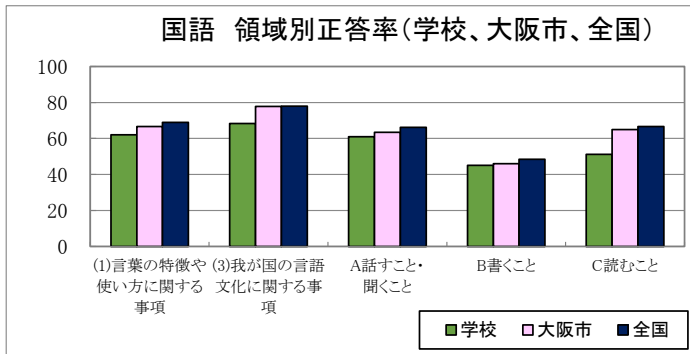
平均無解答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	8.0	6.1	6.6
大阪市	4.8	3.3	3.9
全国	5.7	3.5	3.6



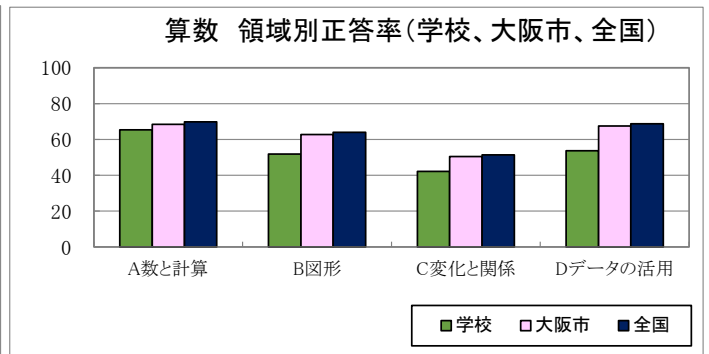
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使 い方に関する事項	5	62.0	66.7	69.0
(2)情報の扱い方に 関する事項	0			
(3)我が国の言語 文化に関する事項	1	68.3	77.8	77.9
A 話すこと・聞くこと	2	61.0	63.4	66.2
B 書くこと	2	45.1	46.0	48.5
C 読むこと	4	51.2	65.0	66.6

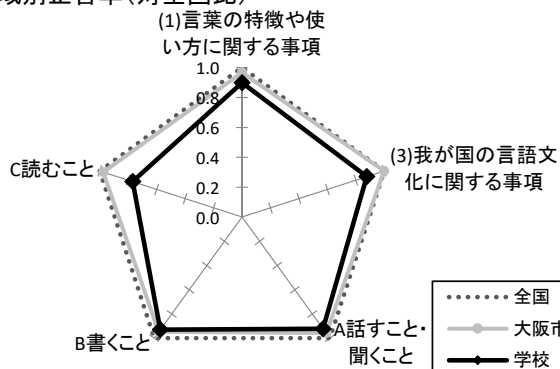


【 算 数 】

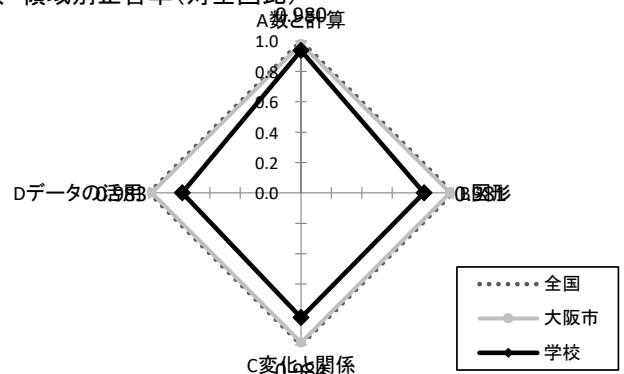
学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	65.4	68.4	69.8
B 図形	4	51.8	62.8	64.0
C 測定	0			
C 変化と関係	4	42.1	50.5	51.3
D データの活用	3	53.7	67.5	68.7



国語 領域別正答率(対全国比)

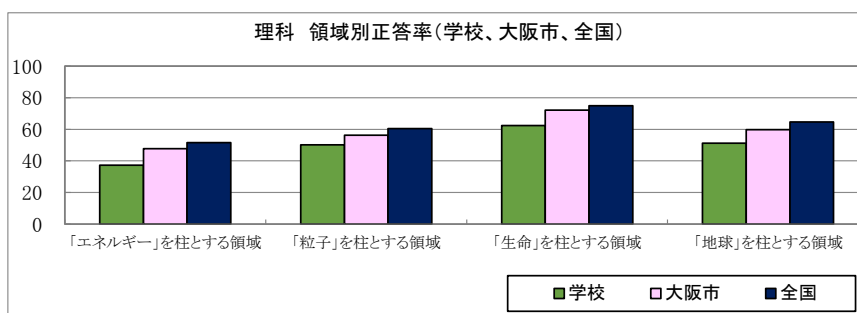


算数 領域別正答率(対全国比)

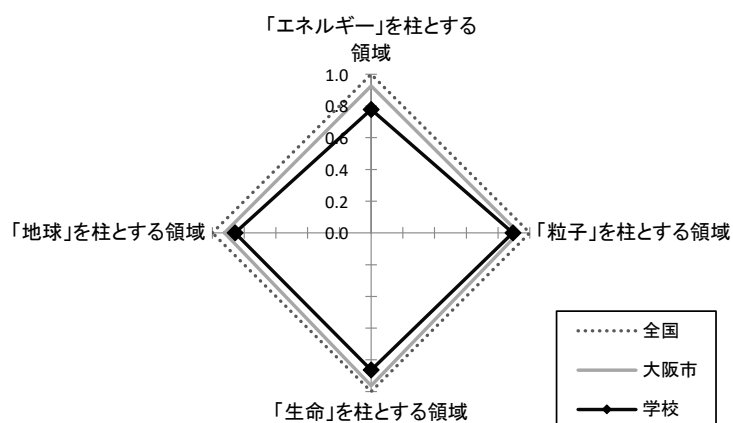


【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区 分 領域 「エネルギー」を 柱とする	4	37.2	47.8	51.6
B 区 分 領域 「粒子」を 柱とする	5	50.2	56.2	60.4
B 区 分 領域 「生命」を 柱とする	5	62.4	72.2	75.0
B 区 分 領域 「地球」を 柱とする	5	51.2	59.7	64.6



理科 領域別正答率(対全国比)



児童質問紙より

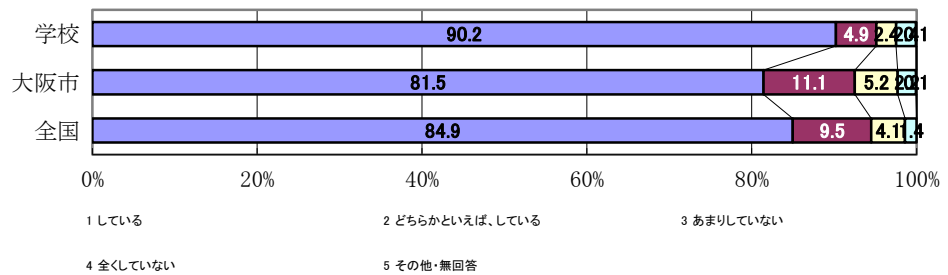
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

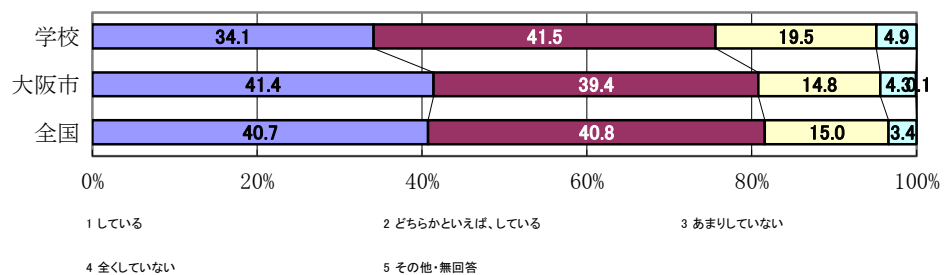
1

朝食を毎日食べていますか



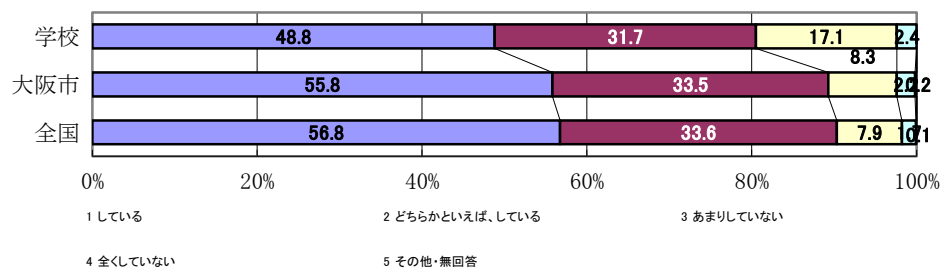
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



3

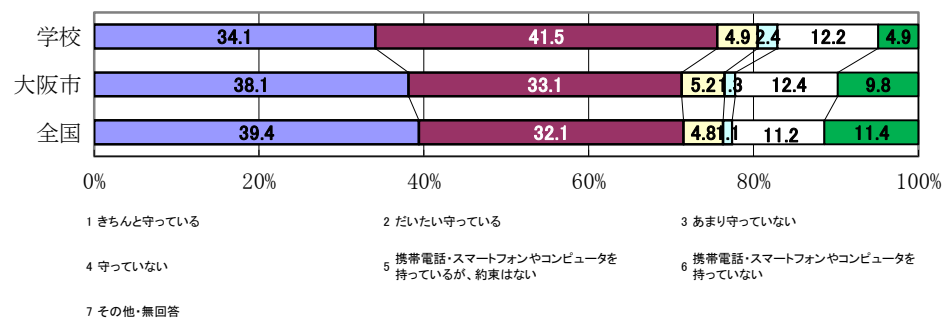
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



・瓜破東小学校では、第6学年

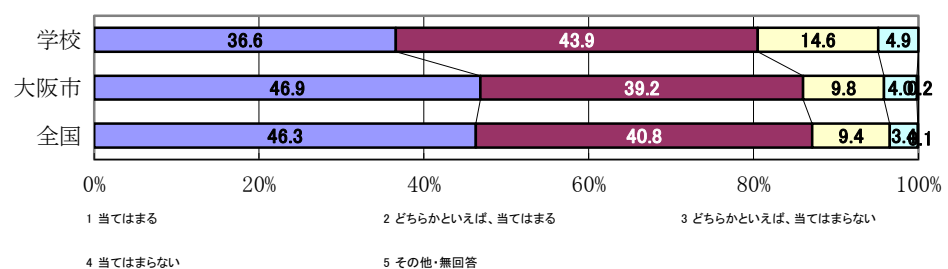
4

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



8

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



児童質問紙より

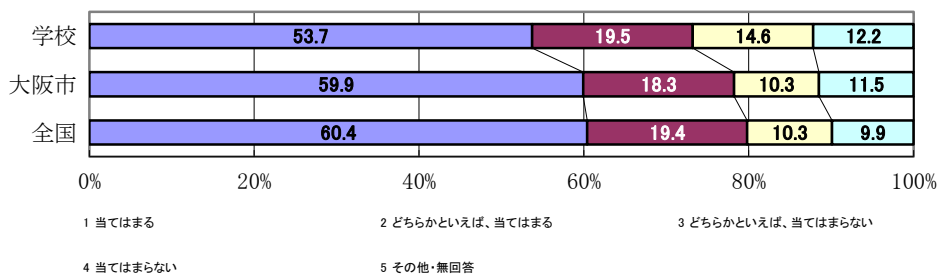
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

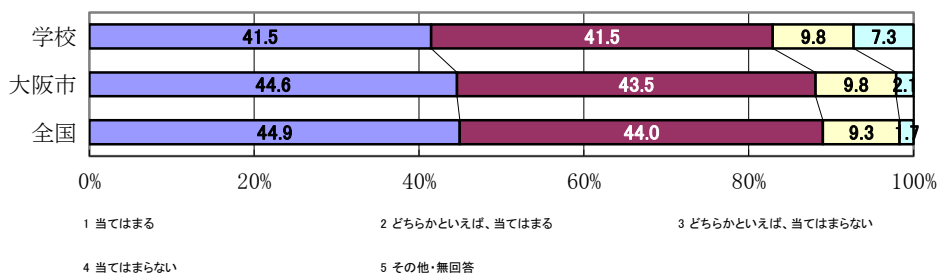
9

将来の夢や目標を持っていますか



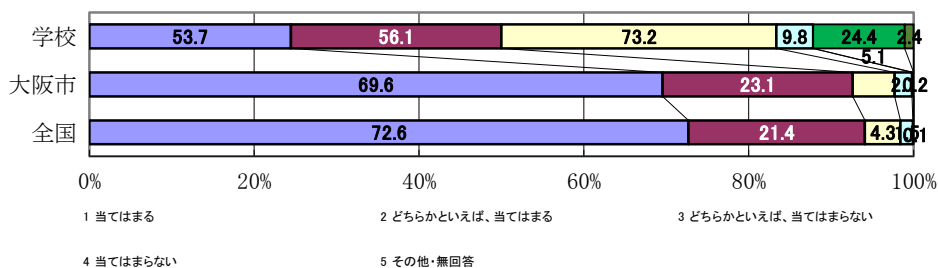
12

人が困っているときは、進んで助けていますか



18

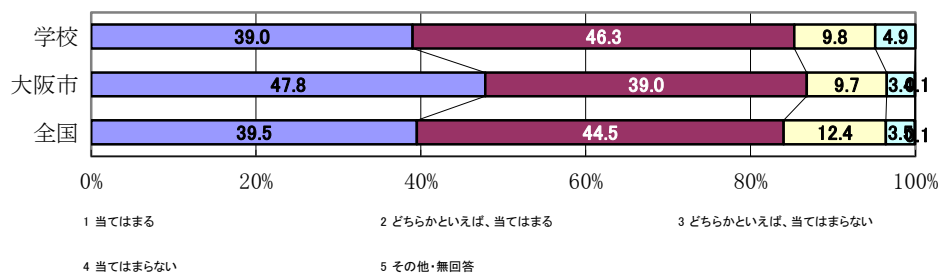
友達と協力するのは楽しいと思いますか



・瓜破東小学校では、第6学年

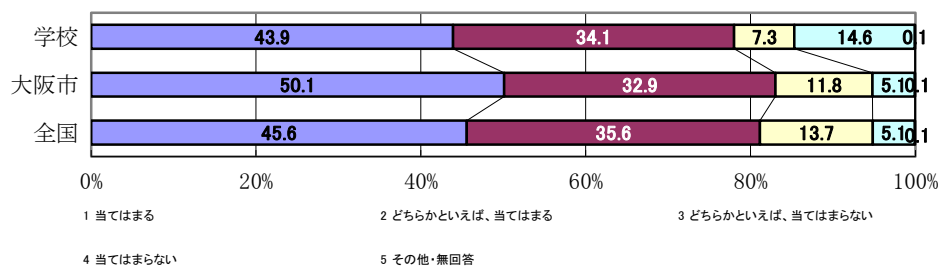
51

国語の授業の内容はよく分かりますか



55

算数の授業の内容はよく分かりますか



児童質問紙より

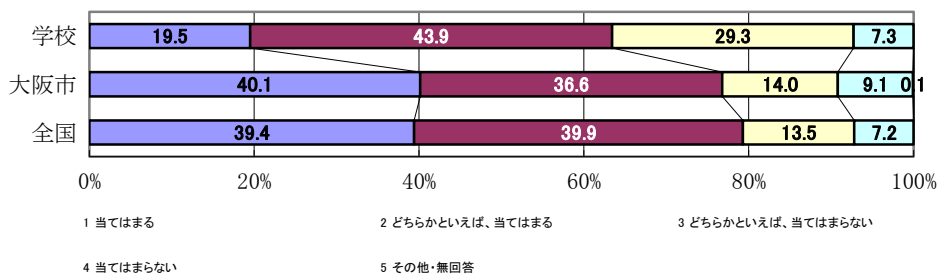
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

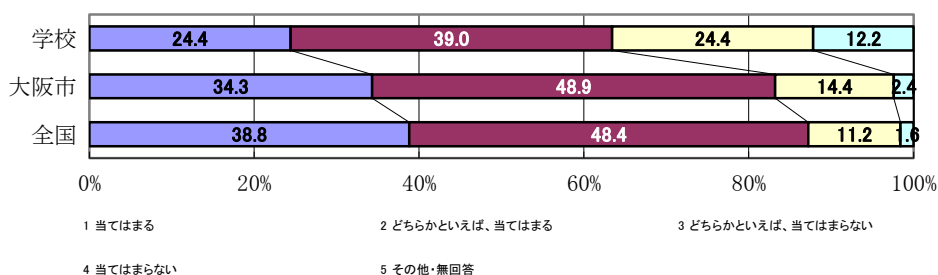
7

自分には、よいところがあると思いますか



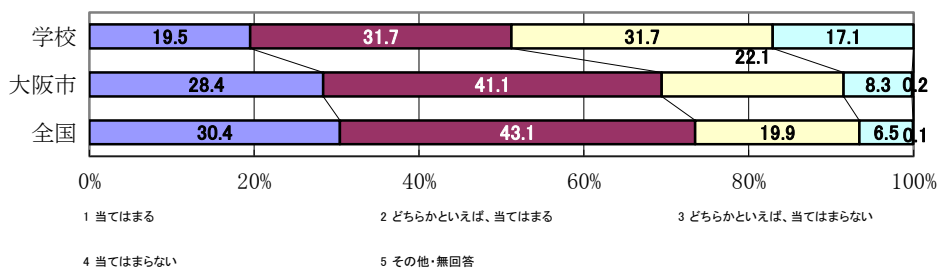
10

自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか



17

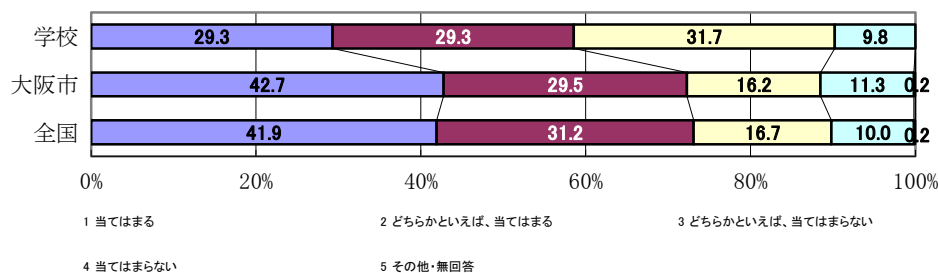
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



・瓜破東小学校では、第6学年

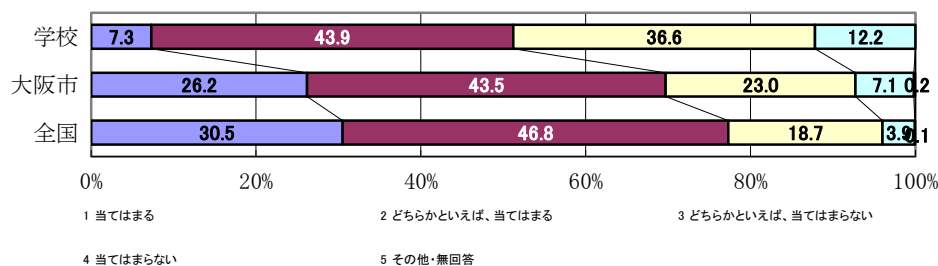
26

読書は好きですか



39

5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



児童質問紙より

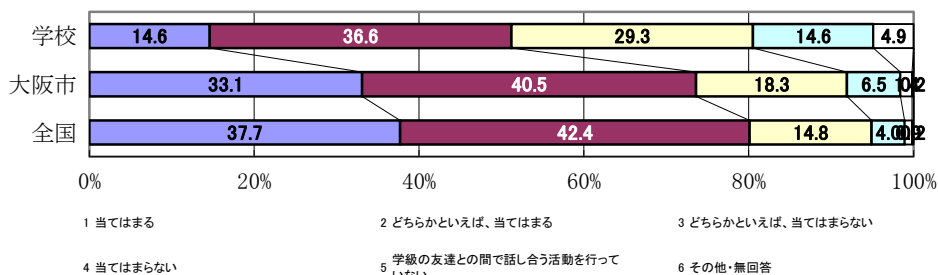
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

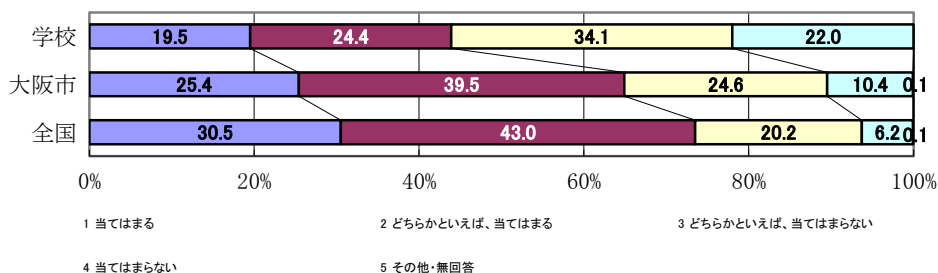
43

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



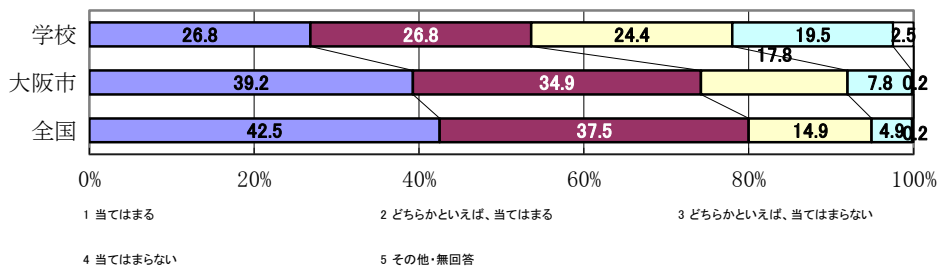
46

あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



48

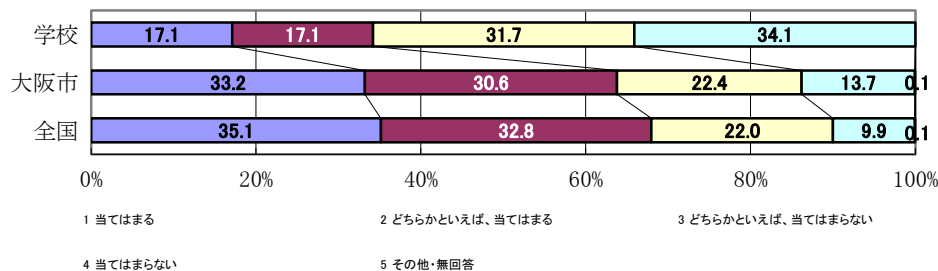
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか



・瓜破東小学校では、第6学年

64

理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか



65

理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

